

1 教育目標及び子ども像・教職員像・幼稚園像

教育目標

心豊かに いきいきと たくましく育つ子

目指す子ども像

- ・夢中になって、最後までやりきろうとする子ども
- ・感動したり、共感したりする心が育つ子ども
- ・自分の思いを言葉や体を使って表現し、相手に伝えようとする子ども
- ・やさしさや思いやりの気持ちをもち、互いの命を大切にしようとする子ども
- ・葛藤を繰り返しながら、最後まであきらめずにやり抜く子ども

目指す教職員像

- ・「すべては子どものために」を信条に、熱い思いをもち、初心を忘れず意欲的に教育活動を進める教職員
- ・「自らが高まることは、子どもが高まること」を信条に、あらゆる機会をとらえて自己研鑽し、その成果を教育活動に生かそうとする教職員
- ・「子どもにとってどうか」をすべての日ほんの考えとして、子供一人一人の持つ力や可能性を引き出すために、保護者、地域と共に教育活動を進めようとする教職員
- ・「整った教育環境は教育の出発点」として、美しい場づくりや保育環境づくりに努める教職員
- ・「教職員は子どものモデルである」を信条に、服装、態度、言葉使い等に気を配り、けじめをもって活動し、社会人として、公務員として、自覚をもって生活する教職員

目指す幼稚園像

- ・園児が楽しく、安心して通える幼稚園
- ・美しく、安全な保育環境が整えられた幼稚園
- ・保護者から信頼される幼稚園
- ・地域の心の拠り所となる幼稚園

- ・地域や関係機関との連携を大切にした幼稚園

2 幼稚園経営方針

教育目標の目指すべき具体的な姿

- 心豊かに (1) 人・生き物・自然を愛し、やさしく接することができる。
人・生き物・自然との関わりを通して、自分や他者の命を大切にしようとする。
人、生き物、自然とのふれ合いを通して、感受性豊かに、素直に楽しさや美しさや良さが感じられる。
- いきいきと (2) 身の回りのさまざまな出来事に興味や関心をもち、楽しみながら最後までやりきろうとする。
さまざまな出来事に、興味や関心を持ち、自ら挑戦し、挑んでいく勇気を持つ。
- たくましい (3) 何事に対してもあきらめずに、ねばり強く最後までやりぬく。
自分や他者の健康や安全に気づき、行動することができる。
これまでの経験や記憶を生かし、遊びの工夫に役立てる。

経営方針

- ・地域の文化遺産や自然など地域の特性を生かした教育を進める。
- ・地域の人々との触れ合いを通して、将来自分たちの住む地域を愛し、地域に誇りが持てるよう、その基礎となる郷土愛の心を育てる。
- ・めざす教職員像を実現し、チーム上賀茂幼稚園を信条として、教職員全員が一弾となって、めざす学校像・めざす子ども像にせまる
- ・子どもに「将来に向けて伸びる力の原動力となる遊び」について研修を進める。
- ・教職員や友達との触れ合いを通して、社会生活を送る上でのより良い人間関係作りの基礎を培う。
- ・気付けない、見逃さない、許さない人権意識の確立のための人権研修を行う。
- ・発達や学びの連続性を踏まえた幼保小の交流及び連携・接続を進める。
- ・子育て支援の充実を図り、園と家庭との連携を深め、家庭の教育力を高める。
- ・地域及び関係機関との連携を密にし、家庭支援や園児獲得を積極的に目指す。
- ・公立幼稚園としての役割を果たすために、自園のみならず京都市の教育全般に貢献できる幼稚園を目指す。